

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2016No.94】(HP 収載)

分類：TV

局等：BS3

作曲家：レスピーギ他

曲名：ローマの噴水他

演奏：ガッティ指揮ロイヤルコンサートヘボウ

関連サイト：<http://www.nhk.or.jp/classic/>

概要：

コンサートヘボウで行われたガッティのロイヤルコンサートヘボウ常任指揮者就任記念コンサートで、10月31日に放送されたものです。

演奏曲目は次のようなもので、さすらう若者の歌のバリトンはゲルハーヘルです。

ベートーベン：エグモント序曲

シューベルト：ロザムンデ間奏曲

マーラー：さすらう若者の歌

モーツァルト：ドンジョバンニ

レスピーギ：ローマの噴水

ヴェルディ：シチリア島の夕べの祈り序曲

どの演奏もロイヤルコンサートヘボウのホールの広がり感が楽しめます。

このうち、ローマの噴水は [PrimeSeat を楽しむ\(12\)](#) で報告しましたように PrimeSeat のオンデマンド配信がされましたので、この BS 放送と比べてみました。

PrimeSeat のオンデマンド配信は 5.6MHzDSD で配信され、USB 経由で SWD-DA20 に入力します。SWD-DA20 には GPS-777 から 176.4KHz のクロックを入力しています。SWD-DA20 の前には、iPurifier 2 (Type B) を挿入しています。

BS 放送の方は BZT-9000 に録画され、48KHz で CCV-5 に入力し、96KHz でリクロックされたのち、S/PDIF 経由で SWD-DA20 に入力します。SWD-DA20 には GPS-777 から 96KHz のクロックを入力しています。SWD-DA20 の前には、iPurifier SPDIF を挿入しています。

即ち、PrimeSeat は 5.6MHzDSD で配信されてきたものを PC から SWD-DA20 に受けわたされているわけですが、BS 放送の方は圧縮で送られてきたものをいったん録画し、BZT-9000 から 48KHz で送り出され、96KHz にアップサンプリングされた後 SWD-DA20 に受けわたされています。

ともにクロック入力やノイズキャンセラーの効果が加わって音質的に満足すべき水準に達していますが、さすがに PrimeSeat の方は 5.6MHzDSD のクオリティが効いてい

いて、よりリアルで迫力があり、ロイヤルコンサートへボウのホールの良さみたいなものが伝わってきます。これに対し、BS放送の方は画像で演奏の状況が見えるという利点があります。

いずれにしてもこういったメディアの選択肢が増えていくことはありがたいことです。